

2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博)

三重県出展記録誌



開催期間：令和 7(2025)年
4月13日(日)～10月13日(月)
開催地：大阪府大阪市此花区夢洲

目次

■ はじめに

ごあいさつ	
三重県知事 一見 勝之	4

■ 第1章 2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)のあらまし

I 概要	6
II 開催決定から閉幕までのあゆみ	8
III 博覧会会場と主要施設	9

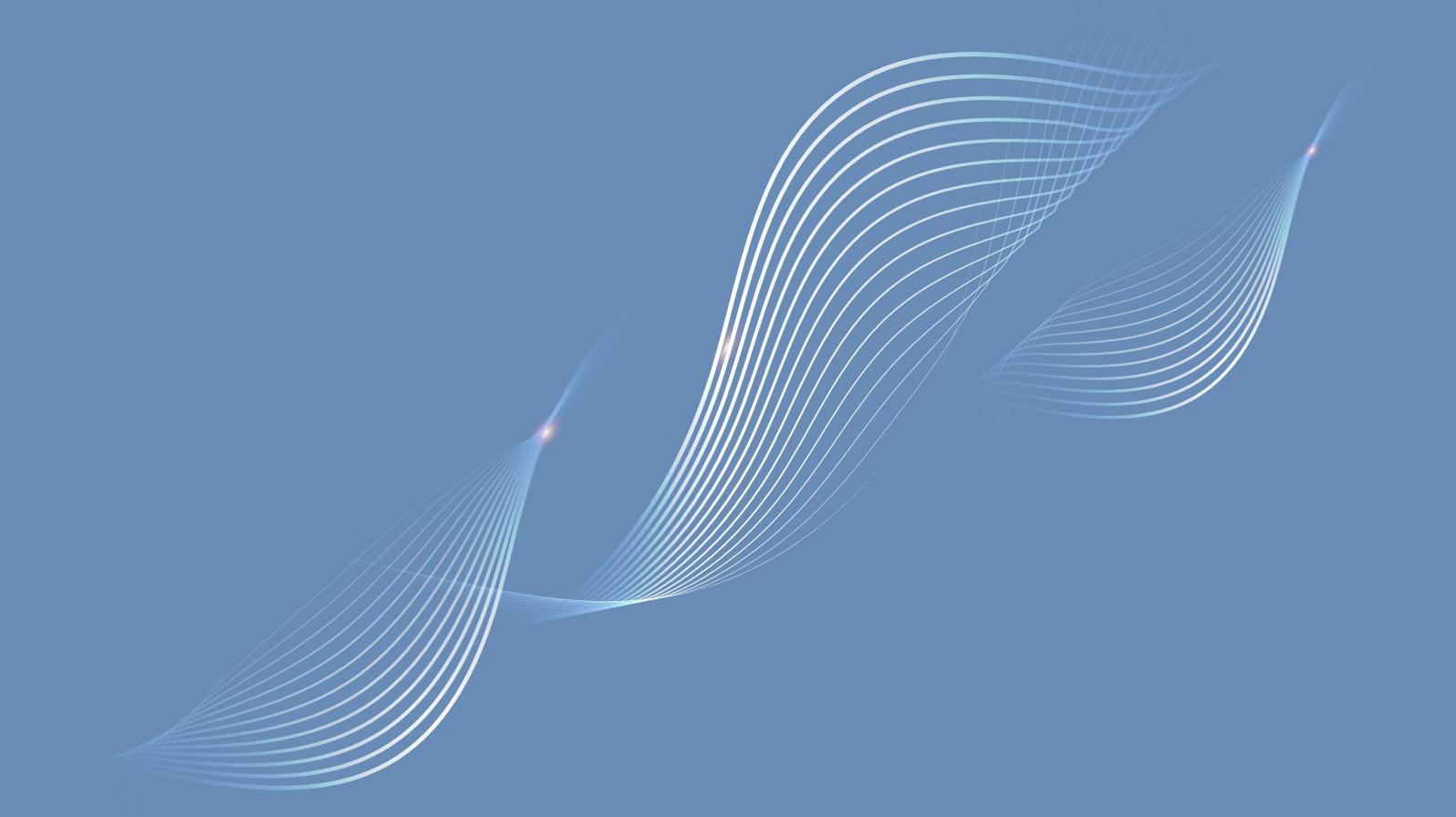
■ 第2章 大阪・関西万博での取組

I 三重県ブース・催事概要	
1 出展に向けたあゆみ	12
2 関西パビリオン及び三重県ブース出展計画概要	
(1) 関西パビリオン	14
(2) 三重県ブース	15
3 催事計画概要	
(1) 関西パビリオン多目的エリアイベント	19
(2) 自治体参加催事	19
II 三重県ブース出展の記録	
1 関西パビリオン	
(1) 来館者数	20
(2) 建物・展示	20
(3) セレモニー	22
2 三重県ブース	
(1) 来場者数	23
(2) 常設展示	23
(3) 特別展示	32
(4) 市町デー	38
3 関連イベント	
(1) 公式スタンプラリー	45
(2) 各種セレモニー	46
(3) EXPO アテンダント×キャラクター ワールドフェスティバルへの出演	48
III 催事開催の記録	
1 美し国彩り三重バザール	
(1) 概要	49
(2) 前期	50
(3) 後期	51

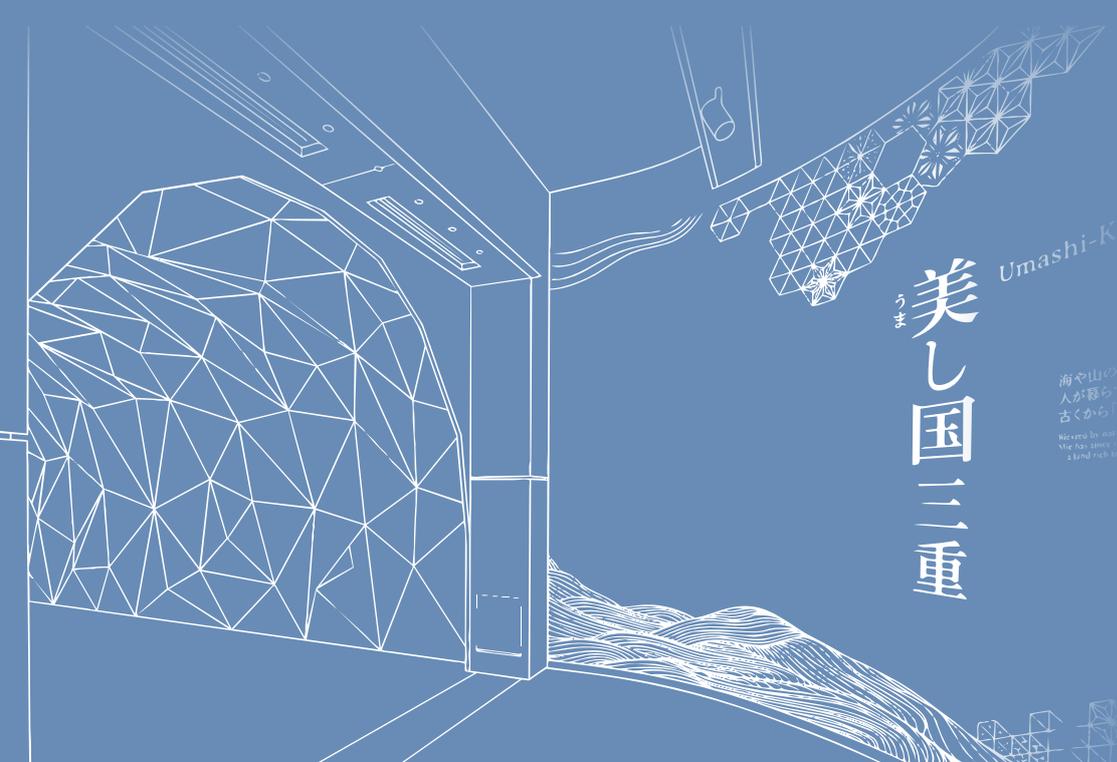
2	～三重のおまつり大集合！～MIE フェスティバルin EXPO	
(1)	概要	53
(2)	オープニングセレモニー	55
(3)	三重の祭り展示・実演	57
(4)	ブース出展	59
(5)	フィナーレ 三重の祭り「夢の共演」	60
IV	関連事業	
1	校外学習支援	61
2	海外パビリオンとの交流	62
3	万博国際交流プログラム	64
4	三重県庁各部局の取組	
(1)	期間限定情報発信拠点「三重テラスin大阪」(雇用経済部)	65
(2)	三重へおいない！キャンペーン(観光部)	66
(3)	企画切符(観光部)	67
(4)	旅ナカ観光プロモーション(観光部)	68
(5)	関西観光案内ブース「KANSAI Tourist Information」(観光部)	68
(6)	日本忍者フェスティバル(観光部)	69
(7)	全国豊かな海づくり大会～美し国みえ大会～のPR(農林水産部)	70
5	機運醸成の取組	
(1)	カウントダウンボードの設置	71
(2)	大阪・関西万博PRグッズの展示	71
(3)	万博開幕半年前記念パネルの設置	71
(4)	三重テラスでのPR	72
(5)	イベントでのPR	74
(6)	万博PRチラシの作成	76
(7)	万博PR名刺の作成	77
(8)	公用車の大阪・関西万博特別仕様ナンバープレートの導入	77
(9)	県民手帳への掲載	77
(10)	ミャクミャクによる知事表敬	78
(11)	「村正」発表セレモニーへのミャクミャク出演	78
(12)	知事ビデオメッセージの配信	78
(13)	知事定例会見での発表	79
(14)	開幕100日前！！行こう万博キャンペーン	80
(15)	行こう！万博「美し国みえ」プレゼントキャンペーン	80

■ 第3章 関係資料

I	大阪・関西万博関連事業推進本部設置要綱	82
II	万博関連事業費・経済効果	83
III	メディア掲載	84



はじめに



うま
美し国三重
Umashi-K

海や山の
人が暮らす
古くから

Historia by now
The history
a land rich in

ごあいさつ



三重県知事 一見 勝之

令和7(2025)年4月13日から10月13日までの184日間、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)が、大阪市夢洲において開催されました。

三重県では、大阪・関西万博の好機を着実に生かし、本県の魅力を発信し、来訪につなげることを目的として、関西広域連合が設置する関西パビリオンにおいて、「日本のこころの原点～美し国みえへとつづく時を超えた物語～」をテーマに三重県ブースを出展いたしました。

ブースでは、県内各地の絶景を映し出す「時のトンネル」や引き出し型の体験展示に加え、「内宮正殿鯉木」「宝刀『村正』」「自由の鐘」などの特別展示、さらに各市町の魅力を発信するワークショップを実施し、当初見込みの約2倍に当たる63万2,334人の皆様にご来場いただいたところです。

また、万博ならではの催事として県内各地の10の祭りが一堂に会した「～三重のおまつり大集合！～MIE フェスティバル in EXPO」には、1万3,418人の方にご来場いただき、それぞれの祭りの趣きや迫力が存分に発揮され、会場は大いに盛り上がりました。

さらに、「三重の食体験」をテーマに県産品販売を行った「美し国彩り三重バザール」では連日盛況を呈し、会期中で完売となる商品も相次ぎました。

こうした取組を通じ、万博開催という好機を捉えて本県の多彩な魅力を広く発信し、認知度の向上を図るという所期の目的は、達成できたものと考えております。

今後は、国内外における皆様の関心の高まりを三重への来訪へつなげられるよう、令和15(2033)年の式年遷宮も視野に、観光誘客のさらなる推進や、多様な主体と連携したプロモーションイベントを展開し、本県のさらなる認知度の向上と魅力発信に一層取り組んでまいります。

結びに、今回の取組にご尽力、ご協力を賜りました関係者各位、ならびに三重県ブースや各催事にお越しいただきましたすべての皆様に、心より厚く御礼申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。